

先輩職員の体験談

秋田大学 総務企画課 大学改革担当

本日の内容

- ① 異動歴
- ② 主な業務内容
- ③ 1日の流れ
- ④ 魅力だと感じたところ&採用後に感じたこと
- ⑤ 試験対策
- ⑥ 最後に

異動歴

- 1年目 経理・調達課 調達担当
物品等の契約などを担当
- 1年目 経理・調達課 経理給与担当
給与の支払い、住民税、年末調整などを担当
- 4年目 総務企画課 大学改革担当
大学改革に関することを担当



主な業務内容（経理給与担当）

- 給与の支払い（毎月）
住民税、所得税や扶養親族などの給与の金額に関わる項目などのチェックを行う。
- 年末調整（10月～1月）
大学で働く全教職員分を対象に行う。教職員から年末調整についての質問が来る。
- その他
租税条約、新規採用者の赴任旅費の計算&支払ほか

主な業務内容 (大学改革担当)

- 会議の準備 (毎週)
学長や理事が参加する会議の議題設定、資料の準備を行う。
- 大学改革に関すること
今後の大学、大学を取り巻く環境などについて様々な知識が必要。

どの部署でも勉強が
大事

ある1日の流れ

大学改革担当

- ・ 8:30 始業 メール確認
- ・ 10:00 会議陪席
- ・ 11:00 打合せ
- ・ **12:15 昼休憩**
- ・ 13:00 議事要旨作成 &
現在対応業務の続き
- ・ 17:00 終業

経理給与担当

- ・ 8:30 始業 メール確認
- ・ 9:00 給与関係データ作成
- ・ 10:00 給与振り込み確認
- ・ **12:15 昼休憩**
- ・ 13:00 給与関係データ照会
- ・ 15:00 郵送書類作成
- ・ 17:00 終業

魅力だと感じたところ

- 休みを取りやすい。
- 相談しやすい。
- 研修を受けられる。



東北地区国立大学法人等「若手職員のための社会人基礎力養成研修」(東北大)

国立大学法人等一般職員会議 (埼玉大)

採用後に感じたこと

- 学生のと看に見えなかった部分が多い。
- 専門的なことも大事だが、コミュニケーション能力はもっと大事。
- 環境や条件の変化に対応できるような柔軟性が大事。



採用試験について

- 筆記試験

難易度は一般的な公務員試験と同程度に感じた。
希望していなくとも、早め実施される裁判所
職員や市役所などをいくつか受験して試験慣れ
することが大切。

- 面接試験

筆記試験と同じく試験慣れが大切。
大学職員になりたい理由←△

- 大学の職員になりたい理由←重要



最後に

大学職員の仕事は、様々な面から大学の
運営に関わることができるやりがいのある
仕事です。

今回のお話しが少しでも皆様の進路の
参考になれば嬉しく思います。

